

令和6年度 第76回 大学院セミナー

令和7年 1月 16日

分野名 Area of Research (責任者名)(内線)	リウマチ・膠原病内科学分野 責任者名(川上 純) 内線(7260)
演題 Title	医療 AI の臨床応用:現状と今後の展望
講師等 Presenter	浜本隆二先生 国立がん研究センター研究所 分野長
概要 Abstract	近年深層学習の登場に伴い、人工知能(AI)技術に注目が集まっており、我々の社会生活にも大きな影響を与えている。医療分野も例外ではなく、米国 FDA においては、1000 を超える AI を活用したプログラム医療機器が既に承認され、臨床応用されている。日本においても、2016 年1月に閣議決定された第5期科学技術基本計画の中で、日本の目指すべき理想の社会として「Society 5.0」が提案され、AIがその基盤的技術として導入されることが明文化された。その後、国策としてAI研究開発が開始され、医療・介護分野も重点領域として長期戦略が発表された。私は第5期科学技術基本計画が発表された直後に、国内に先駆けるような形で CREST 事業の一環として開始された大型医療AIプロジェクトである、「AIを活用した統合的ながん医療システムの開発」プロジェクトを研究代表として推進して以来、内閣府の PRISM・BRIDGE と医療AIに関する大型プロジェクトを研究代表として推進してきた。その間に複数の成果を社会実装し、実地臨床でも使用されている。本セミナーは研究立案から薬事承認取得・上市を行った経験を基に、医療AIの臨床応用における現状及び今後の展望を紹介する。
開催日時 Date and Time	令和7年 2月 28日(金) 17:00 ~ 18:00
開催方法 Online/Face to face	◆病院 1F 第3講義室および Zoom
備考 Notes	(オンラインの場合)受講を希望する場合は、ID・パスワードをお教えしますので、必ずご連絡ください。 第一内科 中村 (内線 7260 or Email:iwaaya@nagasaki-u.ac.jp)

- 先端医療科学特論(基礎編)
- 先端新興感染症病態制御学特論
- 日本語(Japanese)
- 対面(Face to face)

- 先端医療科学特論(臨床編)
- 先端放射線医療科学特論
- 英語(English)
- オンライン(Online)